

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいで

4

14, April
2016
Vol.1069



わくわくの入園

写真／4月6日、入園式が終わってみんなで手遊び（飯豊わくわくこども園）

- 03 **ひと目でわかる！ 役場利用ガイド**
施設の位置図／各部署の担当業務／職員の配置
- 08 **平成28年度の施政方針と予算**
施策方針と重要な施策、主な事業の概要／町の予算
- 12 「いきいき100歳体操」を始めましょう！
- 14 **町の主な定住対策・子育て支援施策**
- 15 **県道米沢飯豊線の通行規制・表彰者の紹介**
- まちかどNEWS**
- 16 創作ミュージカル「獅子の笛」ワークショップ／町公民館
連絡協議会「きみはいい子」上映／地元の食材を活かした
料理講習会 ほか
- 18 直伝おふくろの味
- 19 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 20 いいで・ヘリテージ／町長の見て歩き
- 21 健康ikiikiプラス
- 22 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 24 **第3回心の古里いいでフォトコンテスト**
入選「光と炎のスカイランタン」

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

スマートフォンで広報誌から動画を見よう



左記の画像（白黒の場合もあります）が付いた写真（今月は16ページ）にスマートフォンをかざすと動画が始まります。無料アプリ「Aurasma」をインストールしてご覧ください。閲覧には通信費がかかります。

今月の

表紙

幼稚園と保育園双方の良さを生かして



入園祝いの交通安全のキーホルダーを受け取る代表園児

4月6日、町内すべての幼児施設で入園式が行われました。今年度開園した幼保連携型認定こども園「飯豊わくわくこども園」の入園式は、旧いいで中部幼稚園舎で行われ、園児や保護者など約200人が出席しました。入園した3歳未満の園児（乳児部）26名は旧さゆり保育園舎に、3～5歳の園児（幼児部）85名は旧いいで中部幼稚園舎に通園します。同園について5月号で詳しく紹介します。

平成28年度版

ひと目でわかる！ 役場利用ガイド

役場の各課はどんな業務を担当していて、職員体制はどうなっているのか。また、施設はどこにあるのか。ひと目でわかるようにお知らせします。

FILE 1

map of public
institutions

施設の位置図 樺地内

飯豊中学校
町民スポーツセンター

役場庁舎



至手ノ子

ガソリン
スタンド コンビニ

至萩生

県道



白樺地区公民館

町民の皆さんの健康や福祉に関する業務は、こちらの施設の健康福祉課で担当しています！



健康福祉センター

- 健康福祉課
- 訪問看護ステーション
- 国保診療所
- 介護老人保健施設「美の里」

電器店

福祉事業所
でんでん

つばき保育園

簡易郵便局

町民総合センター
「あ～す」

- こどもみらい館

学校給食共同調理場

薬局

町社会福祉協議会
福祉の里めざみ
ひめさゆり荘2号館



至樺駅

至萩生駅

施設の位置図

各部署の担当業務

職員の配置

役場庁舎

☎72-2111(代) ☎72-3827



施設の位置図

役場内にある部署の主な業務

1 階

住民税務課

住民室／戸籍、住民基本台帳、外国人登録、印鑑登録、埋火葬の許可、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金

生活環境室／交通安全、環境衛生、環境保全、廃棄物処理、住民相談、墓地、犬の登録、公共交通、消費者行政、空家対策

税務室／住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、町税の納税支援

会計室／町公金支払い、現金の出纳、物品の管理、指定金融機関

地域整備課

建設室／道路、橋梁、河川、建築確認、町営住宅、公共土木施設災害復旧工事、除雪

上下水道室／水道、水道料金、水道開栓・閉栓、農業集落排水、農業集落排水使用料、合併浄化槽、個別処理使用料

教育委員会・教育総務課

学校教育振興室／教育、学校、スクールバス、学校給食、奨学金

子育て支援室／子育て支援、幼稚園、保育園、児童虐待防止

※社会教育課まちづくり室と生涯学習振興室は、町民総合センター「あ～す」内

2 階

総務企画課・選挙管理委員会事務局

行政管理室／町長秘書、法令、選挙、自治組織、入札、町有財産、統計、個人情報保護、指定管理者制度の施行

総合政策室／座談会、陳情要望、地域活動支援、財政、予算、総合計画、土地利用計画、NPO、男女共同参画

情報防災室／消防、防災、遭難対策、国民保護、広報、情報化

農林振興課・農業委員会事務局

農業振興室／農業振興、生産調整、農業経営、畜産振興、地産地消

農林整備室／農地保全、農村環境整備、財産区、林業振興、山林保全、治山、治水、砂防

農地管理室／農業委員会、農地の権利、農地転用、農業者年金、新規就農支援、担い手

商工観光課

観光交流室／観光、観光開発、特産品、観光物産、第3セクター、白川ダム、グリーンツーリズム

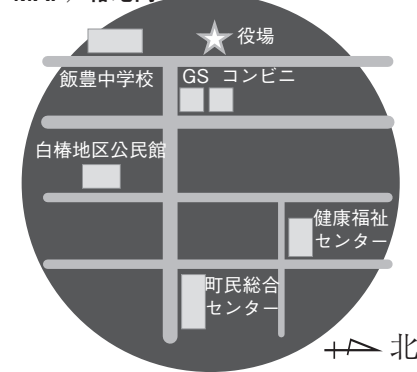
産業連携室／商業、工業、雇用、労働者、飯豊ブランド創設、第6次産業化推進、xEV飯豊研究センター

3 階

議会事務局・監査委員

町議会、町行政と財務の監査

MAP／樺地内



役場庁舎内各課の配置



各部署の担当業務

職員配置

役場庁舎の土・日・祝日の出入り口は、庁舎裏側玄関の南側です ◆問合せ先／役場総務企画課行政管理室 ☎87-0520



各部署はどの建物にあって 何を担当しているのか

組織機構の改編

教育文化課を「教育総務課」と「社会教育課」に分け、教育総務課には学校教育振興室と子育て支援室を、社会教育課には生涯学習振興室とまちづくり室を設置しました。

健康福祉センター

子どもの保健や介護保険制度など福祉に関するご相談は、健康福祉センター（健康福祉課）まで

- 健康福祉課
福祉室・地域包括支援センター
TEL86-2233 FAX86-2230
健康医療室
TEL86-2338 FAX86-2230
- 訪問看護ステーション
TEL86-2232 FAX86-2229
- 国保診療所
TEL72-2300 FAX72-3375
- 介護老人保健施設「美の里」
TEL86-2117 FAX86-2118

介護老人保健施設
「美の里」

国保診療所

健康福祉課

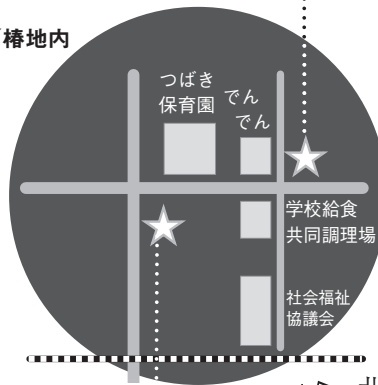


健康福祉課の主な業務

健康福祉課

健康医療室 / 医療、健康推進、健康診断、予防接種、母子保健、感染症予防、食生活改善
福祉室 / 高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、介護保険、高齢者総合相談窓口、介護予防
訪問看護ステーション / 訪問看護（主治医の指示による療養上の世話・診療補助）

MAP/ 椿地内



町民総合センター

- 社会教育課
生涯学習振興室・まちづくり室・図書室
TEL72-3111 FAX72-3163
- こどもみらい館 TEL72-3336

社会教育課の主な業務

社会教育課

生涯学習振興室 / 生涯学習、公民館、文化財、生涯スポーツ、青少年健全育成
まちづくり室 / 町民総合センター管理・運営、音楽からのまちづくり、文化振興、芸能、めざまの里まつり、にぎわい再現プロジェクト



幼児施設など

飯豊わくわくこども

園長 渡部恭子 (異)

乳児部

部長 鈴木美紀子 (異)

主査 遠藤理恵子 (異)

主任保育教諭 志田登紀子

保育教諭 松山里佳

調理師 五十嵐信子

幼児部

部長 横澤喜美子 (異)

主査 伊藤やよい (異)

主査 高世恵美子 (異)

主査 八島秀子 (異)

保育教諭 安部早苗 (異)

つばき保育園

園長 館石みゆき (異)

主査 井上弘子 (異)

主査 長沼静子 (異)

主査 佐藤麻理子 (異)

主任保育士 岡田恵美 (異)

保育士 深谷智美

調理長 島田章久

手ノ子幼稚園

園長 長岡とし子 (異)

教諭 横山璃里子 (異)

添川児童センター

館長 渡部銘子

主査 後藤恵美子 (異)

児童厚生員 奥村唯 (異)

こどもみらい館

館長 藤川典子 (異)

子育て支援センター

(兼)所長 佐藤誠一郎

(兼)主査 藤川典子

学校給食共同調理場

場長 立石美智雄

栄養教諭 河内真紀子 (派)

健康福祉センター

健康福祉課



課長 古川正次郎

(兼)地域包括支援センター所長

(兼)訪問看護ステーション所長

健康医療室

室長 手塚寿子 (異)

保健師 遠藤悦子 (異)

保健師 小畑聡美 (異)

保健師 伊藤明美 (異)

主事 屋島さおり (新)

主事補 桐生竜也 (新)

福祉室

(兼)室長 古川正次郎

主査 後藤智美

主査 渡部賢一

主査 渡部真知子 (異)

主事 井上由佳

主事 嶋貫朋美

主事 渡部弘樹

地域包括支援センター

(兼)主査 渡部賢一

(兼)主査 渡部真知子

(兼)主事 嶋貫朋美

訪問看護ステーション

(兼)管理者 峯村智美

看護師 高橋浩子

看護師 嶋貫玲子 (派)

看護師 河井祐子 (派)

飯豊中

教育振興室所管

技術員 菅野学

介護老人保健施設



事務長 嘉藤正憲

(兼)主任 木村忍 (異)

副技師長 井上由香 (異)

看護師長 峯村智美 (異)

主任看護師 鈴木優子

主任看護師 手塚優子 (異)

作業療法士 木村康之

看護師 吉田江美 (派)

看護師 高橋とき子 (派)

国保診療所



所長(医師) 橋本直土 (派)

(併)介護老人保健施設長

(兼)事務長 嘉藤正憲

主任 木村忍 (異)

副看護師長 斎藤ゆり子 (派)

看護師 笹川いち子 (派)

看護師 梅津英子 (派)

附属中津川診療所

(兼)事務長 嘉藤正憲

(兼)主任 木村忍

看護師 渡部みえ子 (派)

総務企画課付

NPO法人「日本で最も美しい村」連合派遣

室長 高橋弘之

置賜広域病院組合派遣

主査 志田ちあき

主任 小松松美 (異)

退職職員

伊藤紀代子

(健康福祉課健康医療室長(兼)訪問看護ステーション管理者)

菊地文子

(教育文化課いいで中部幼稚園園長)

渡部勇一

(総務企画課行政管理室運転長)

佐藤祐子

(住民税務課税務室主事)

※カッコ内は前職名

新規採用職員



主事 高橋拓
社会教育課
1974年生まれ
南陽市在住



主事 樋口亜希
教育総務課
1993年生まれ
椿在住



主事補 桐生竜也
健康福祉課
1991年生まれ
長井市在住



主事補 鷲尾拓也
住民税務課
1997年生まれ
南陽市在住

町内小中学校教職員の異動

	職名	氏名	転出	新任校名
第一小	教諭	阿部寛子	退職	
	教諭	豊嶋大輔	荒砥小(白鷹)	
第二小	校長	鈴木正人	退職	
	教諭	鈴木功一	西根小(長井)	
	栄養教諭	星野祥子	興讓小(米沢)	
手ノ子小	教諭	佐藤恵子	退職	
	教諭	梅津千秋	退職	
添川小	教諭	武田俊英	第一小(飯豊)	
	校長	横山一美	退職	
	教諭	渡部泰広	退職	
飯豊中	教諭	服部宏司	長井南中(長井)	
	教諭	中川慶子	長井南中(長井)	
	養護教諭	小松ひろみ	長井南中(長井)	

	職名	氏名	転入	前任校名など
	教諭	武田俊英		添川小(飯豊)
	教諭	小松由佳		新採
	校長	土屋賢寿		高島二中(高島)
	教諭	樋口哲典		荒砥小(白鷹)
	栄養教諭	河内真紀子		小松小(川西)
	教諭	阿部玲子		小松小(川西)
	教諭	梅津貴洋		北部小(米沢)
	校長	牛澤敏宏		平野小(長井)
	教諭	武田伸彦		高島一中(高島)
	教諭	小林智子		長井北中(長井)
	教諭	岩岡沙織		新採
	教諭	渡部泰広		再任用
	養護教諭	種村昌子		玉庭小(川西)
	事務総括	小関ちさ子		昇任

施設の位置図

各部署の担当業務

職員配置



職員はどのように配置されているのか

平成28年度の新体制

施設の位置図

各部署の担当業務

職員
の
配
置



町長 後藤幸平



副町長 嶋貫吉晴



教育長 熊野昌昭

役場1階

会計管理者



渡部 恵介

住民税務課



課長 川崎 祐次郎^(異)

住民室

室長 志田政浩
主査 細谷美佳
主事 下山田美里
主事 梅津典子
主事 菅野靖子
主事 鈴木咲

生活環境室

室長 渡部忠善
主事 本間和宏

税務室

室長 伊藤芳典
主査 渡部博一
主査 色摩里香
主事 船山泰宏
主事 松木秀美
主事 杉本優里
主事補 鷲尾拓也^(新)
納税推進員 大澤昭弘^(嘱)

会計室

室長 鈴木頼子
主任 鈴木朋恵^(異)

地域整備課



課長 遠藤純雄

建設室

室長 渡部和浩
主任 長岡佳奈
主任 伊藤貴広
主任 坂爪稔^(昇)
主事 嵐正人
主事 遠藤貴幸

上下水道室

室長 佐藤秀悦
主査 遠藤克之^(昇)
主任 鈴木直記^(昇)
主事 小松智子^(異)
主事 後藤浩平
技師 安部直貴

教育委員会 教育総務課



課長 佐藤誠一郎

学校教育振興室

室長 安部信弘
指導主事 竹田安路
(兼)主査 上田信幸
主査 手塚賢太郎
主任 宮川千鶴子
主事 下條洋平^(異)

育て支援室

室長 上田信幸^(昇)^(昇)

主任 五十嵐恵美
保健師 太田淳美
主事 樋口亜希^(新)

役場2階

総務企画課



課長 後藤洋^(異)

行政管理室

室長 後藤美和子
主査 横山昌則
主任 本間真紀
主事 佐藤智昭
主事 手塚寿恵

総合政策室

室長 鈴木祐司
主査 渡辺裕和
主査 井上友和
主任 船山智香子^(昇)
主事 横澤剛

情報防災室

室長 安部吉郎
主査 勝見賢太郎
主任 島貫貴
主事 嶋貫大地

選挙管理委員会事務局

(併)書記長 後藤洋^(異)
(併)書記 後藤美和子
(併)書記 横山昌則
(併)書記 勝見賢太郎
(併)書記 船山智香子^(異)
(併)書記 本間真紀
(併)書記 佐藤智昭
(併)書記 横澤剛
(併)書記 嶋貫大地
(併)書記 手塚寿恵

personnel distribution

農林振興課



課長 伊藤毅

農業振興室

室長 山口努
主査 金田正寿
主事 木村辰司^(昇)
主事 舟山正貴
主事 川村俊貴

農林整備室

室長 齋藤浩
主査 高橋成樹^(昇)
主任 井上雄俊

農地管理室

室長 大谷部良明
主事 菅野邦彰

農業委員会事務局

(併)局長 伊藤毅
(併)補佐 大谷部良明
(併)主事 菅野邦彰

商工観光課



課長 小松一芳

観光交流室

(兼)室長 小松一芳
主査 竹田辰秀
主査 伊藤満世子^(昇)
主事 二瓶綾

産業連携室

室長 伊藤勝昭
主査 館石修

産業活性化担当



課長 齋藤隆^(異)

役場3階

議会事務局



局長 横澤吉和

議事室

主査 佃典子^(異)

監査委員

(併)書記長 横澤吉和
(併)書記 佃典子^(異)

町民総合センター

教育委員会 社会教育課 (町民総合センター)



課長(併)所長 宇津木耕一

生涯学習振興室

室長(併)所長補佐
後藤圭一^(昇)
主査 伊藤敏英
主事 高橋拓^(新)

まちづくり室

(兼)室長 宇津木耕一
主事 井上克行
主事 佐原芳寿^(昇)
地域まちづくり専門員
細川由貴^(嘱)

略字 (昇)昇任 (異)異動 (新)新採 (派)派遣 (嘱)嘱託 ※臨時職員を除く

種をまこう。日本で最も美しい村の未来へ

施政方針

平成28年度

町長 後藤 幸平

私たちは常に将来へ向けた「種をまく人」であらねばならない。人口減少と少子化、高齢化、若者の晩婚化、過疎化による集落の変ぼうなど、たくさん課題に果敢に取り組んでいこうとするなら、土を深く耕し、肥沃にして、種をまき、水を注ぎ、根も茎も花も実も力強く育てなくてはならない。いま「種をまこう」。

私は、平成27年度の施政方針の冒頭でこう呼びかけました。時を同じくして、国からの要請を受け、国をあげて取り組むことになった、東京圏への過度な集中をいかに是正し地方を創生していくかという「まち・ひと・しごと創生総合戦略」飯豊版の策定にあたって、町内外の広範な討議を経た結果、基本目標に「種をまこう。日本で最も美しい村の未来へ」と掲げることになりました。それはまさに、運命的な課題設定の一致、焦点の合致を感じるのであります。

まくべき種は5つあります。人材を育成する「人をはぐくむ種」、住民が笑顔で暮らす「世代をつなぐ種」、人の流れをつくる「縁をつむぐ種」、持続可能な農山村を構築する「郷土をたがやす種」、経済的自立を目指す「可能性をひらく種」の5つです。その上で29の主要なプロジェクトを事業として掲げることになりました。

これまで本町が進めてきました「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」の取り組みをいっそう確実に、充実したものにするため、可能性をひらく種「自然・文化と最先端科学技術が融合するまちづくり」という新しい潮流を加えて、飯豊町と地域の発展、住民の幸福をめざして努力してまいります。

平成28年度の施政方針は、前年度の方針を踏襲しつつ、さらに内容を深めて実践し展開することにあります。

※平成28年度施政方針から抜粋

主 な 重 要 施 策

主要施策の中から一部を抜粋して紹介します

◆重点政策

- ◆住宅の整備／住宅団地の事業用地検討や空き家の有効利用を行いながら、全町的な定住対策を進めます。ふるさと定住いいですね条例に基づく定住奨励を行うとともに、高円寺純情コミュニティカフェ&ショップIIDEでの移住相談会などで町の情報発信を継続します。
- ◆雇用と仕事の創出／山形大学 x EV飯豊研究センターを生かして「自然・文化と最先端科学技術が融合するまちづくり」を推進するために、町全体の協力体制を整えながら、雇用、技術者の人材育成、町内外企業との企業間連携、勤務者の町内居住などの実現に向けて諸施策を実行します。
- ◆人材の養成／「いいで希望塾」を継続開講し、自力で考え行動できる人材育成に取り組みます。「にぎわい再現プロジェクト委員会」や「飯豊・農の未来塾」など若者たちの情熱と行動力を継続支援します。
- ◆地域力の向上／地区が主体的に取り組む地域づくり活動に対し、財政的支援を行うとともに、若者が地域づくりに参画しやすい環境づくりに努めます。

●第4次町総合計画実現に向けて

- にぎわいあふれるまちづくり／定住・転入支援や総合的な住宅対策などの定住環境整備を図ります。
- 自然と共生するまちづくり／豊かな自然と美しい景観を保全し、次世代へ引き継ぐことを目指すとともに、快適な生活環境の整備を図ります。
- 生きがいと笑顔のまちづくり／誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる町の実現を進めます。
- 豊かな感性を育むまちづくり／子どもたちに充実した教育環境を提供するとともに、個性を尊重した教育を推進します。町民への学習機会の提供や、スポーツ、芸術文化活動を推進します。
- こだわりの産業づくり／暮らしに根づいた風土的な産業を継承するとともに、新たな仕事づくりを目指した産業振興に取り組みます。
- 安全・快適なまちづくり／総合的かつ効率的な危機管理対策を進めるとともに、公共交通の確保など快適に移動できる環境づくりを目指します。
- 持続可能なまちづくり／第4次町総合計画と地区別計画の着実な進行を目指します。

主 な 事 業 の 概 要 と 予 算 額

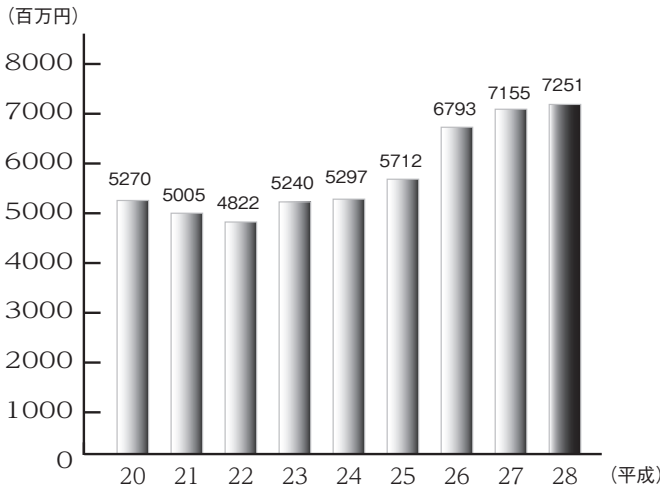
- 地域づくり推進事業／831万円／地域づくり推進事業への補助に加え、「地域づくり推進事業^{プラス}」を創設して地域の主体的な活動を支援する
- 子育て支援医療給付／3,287万円／子どもの医療費は、18歳になった年度末まで無料とする
- いいですね定住推進事業／986万円／住宅取得支援や、結婚・出産・入学など人生の節目などにお祝いを贈り、定住を推進する ※詳細は14ページに掲載
- 第一小学校改築工事／12億3,738万円／平成28年9月の完成に向けて工事を引き続き実施する
- いいで希望塾事業／394万円／希望するすべての町内中学生に、学校以外での学習機会を提供する
- 飯豊わくわくこども園の運営／4,701万円／さゆり保育園といいで中部幼稚園を幼保連携型認定こども園として開所・運営する
- 健康・元氣いいで町ポイント事業／33万円／健康診査や健康づくり事業などに参加した方にポイントを付与し、特典と交換する
- 住宅リフォーム支援事業／1,500万円／住宅の増改築工事やリフォームなどに補助金を交付する
- 新水源開発事業／4億円／中水源の平成29年度稼働を目指して、萩生配水池へ送水管を整備する
- 中小企業振興事業費補助金／7,000万円／設備投資、創業支援、xEV飯豊研究センター関係者などのための宿泊施設等整備などに補助金を交付する
- 6次産業化推進事業／805万円／特産品開発や販路拡大への支援を行う。高円寺純情コミュニティカフェ&ショップIIDEを拠点に、町内製品の販売やPR、交流、情報発信を行う
- 飯豊・農の未来事業／476万円／飯豊・農の未来賞受賞論文に基づいたマスタープランを推進する
- 文化財等地活用事業／557万円／埋蔵・有形文化財の調査や保存、無形文化財の映像記録化を行う
- 帰郷希望女子応援プロジェクト／200万円／U・Iターンを希望する女性が、町内を取材して情報発信を行いながら町の良さを再確認する取り組みを行う

「施政方針」と「主な事業の概要と予算額」は、町のホームページでご覧いただけます

施政方針

検索

一般会計当初予算の推移



町の予算

the town budget

最少の経費で最大の効果を

※詳細を別冊「飯豊町の予算のあらまし」に掲載しています

予算編成の基本方針

地域の経済や雇用、暮らしへのきめ細かな対応を図ること、また、第4次総合計画に掲げる将来像「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」を実現するために、積極的な予算編成に努めました。

一般会計の予算規模は過去最高の72億5100万円で、前年度と比較して1・3%、9600万円の増となり、6年続けての増額予算となりました。

また、一般会計と各特別会計、水道事業会計を合計した町の予算総額は、前年度と比較し1・5%増の113億1350万円でこちらも過去最高となりました。

一般会計予算

歳入の主なものをみると、町税は農業所得の落ち込みはあるものの、法人税は町内企業の個々の状況を勘案し、固定資産税も増加を見込んだことから前年度比0・4%増の5億6709万円となっています。また、地方交付税のうち普通交付税は前年度比2・5%減の26億3161万円、町の借金である町債は、大規模事業が一部終了したことなどから前年度比8・3%減の13億9720万円となっています。

歳出を性質別にみると、人件費は職員数の減により、前年度比1・1%減の9億4357万円と

なっています。また、公債費は過

陳対策事業債などの償還終了に伴

い10・7%減の6億1164万円、

扶助費は臨時給付金の増額などにより、6・1%増の4億6501

万円となっています。義務的経費

(人件費・公債費・扶助費)は予算総額の27・9%を占めています。

物件費は社会保障・税番号制度

システム改修の終了などにより前

年度比4・8%の減、補助費等は

経営体育成支援事業に取り組みこ

となどにより10・2%の増、繰出

金は国民健康保険特別会計への繰

出金の減額などにより2・2%の

減となっています。

投資的経費は、第一小学校改築

事業を継続するほか、畜産生産拡

大支援事業に取り組みることにより

4・8%の増となっています。

また、歳出を目的別にみると、

消防費は県防災行政無線整備事業

への負担金の追加などにより19・

7%、教育費は第一小学校改築事

業の増額などにより52・3%の増

となっています。一方、総務費は

起業支援施設整備事業の終了など

により38・4%、災害復旧費は大

特別会計・事業会計予算

特別会計と水道事業会計を合計

した予算額は40億6250万円で

前年度比1・8%の増となっています。

各会計の主な予算の使い道につ

いて、国民健康保険特別会計は国

民健康保険診療所と附属中津川診

療所の管理運営や国民健康保険加

入者の医療費に係る保険者負担分

の費用などが主なものです。

後期高齢者医療特別会計は、山

形県後期高齢者医療広域連合への

納付金が約92%を占めます。

介護保険特別会計は、保険給付

費が全体の約93%を占めています。

訪問看護特別会計は、各家庭で

の看護ケアに当たる看護師などの

人件費が主なものです。

介護老人保健施設特別会計は、

「美の里」の管理運営と公債費が

主なものです。

5つの財産区は、区内の造林

費や作業道の維持修繕費が主な

ものです。

下水道事業特別会計は、本年度

より従来までの集落排水事業会計

と生活排水個別処理事業会計を一

元化しました。集落排水事業では、

6つの処理区の維持管理のほか、

手ノ子地区における管路施設と処

水道事業会計

水道事業会計は、水道施設維持

管理に努めるとともに、より安心

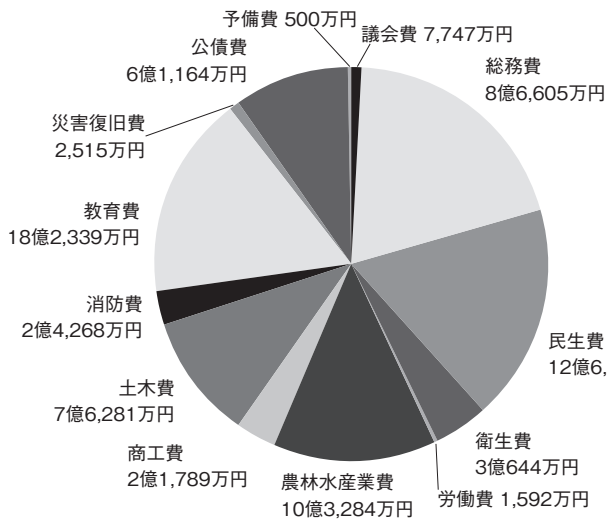
してご利用いただける水道水の確

保に向け、昨年度に引き続き新水源施設関連(送水管)の整備を実施します。

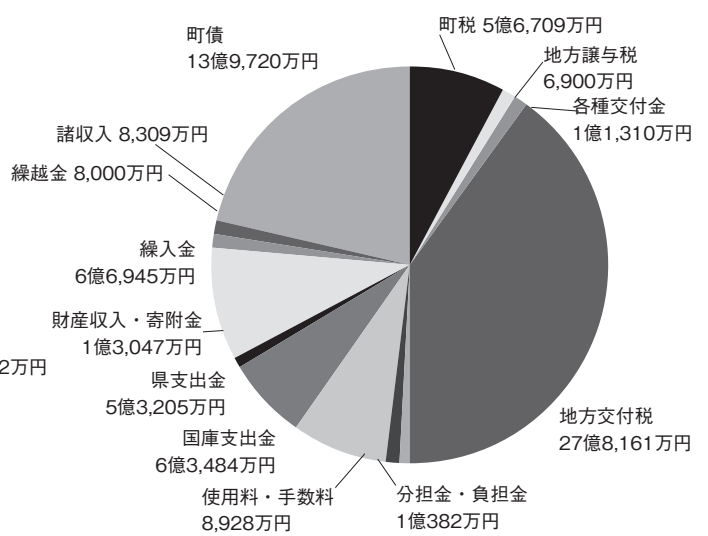
一般会計

歳出 72億5,100万円

(目的別)



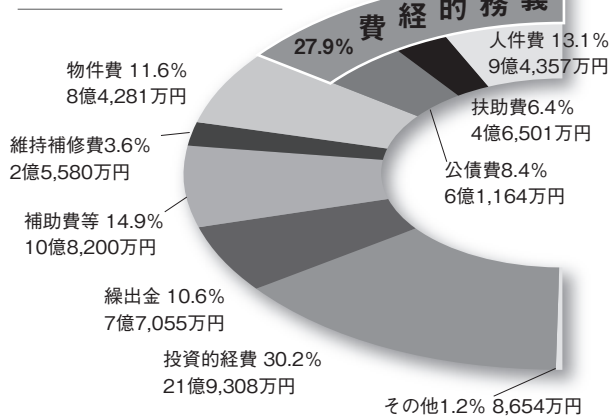
歳入 72億5,100万円



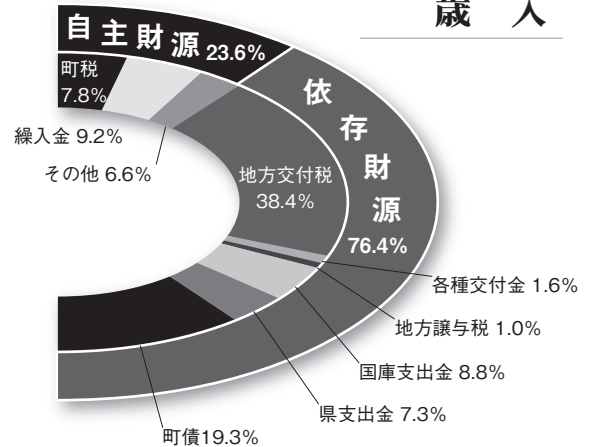
一般会計の構成

○一般会計…基本的な行政サービスを経理する会計

歳出 (性質別)



歳入



特別会計・事業会計

○特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して経理する会計

(単位：万円、%)

	本年度	前年度	前年度対比	
国民健康保険	事業勘定	89,637	91,479	▲2.0
	直診勘定	15,245	15,896	▲4.1
後期高齢者医療	8,004	7,886	1.5	
介護保険	111,279	111,082	0.2	
訪問看護	1,882	1,768	6.5	
介護老人保健施設	32,755	31,842	2.9	
物品調達	1,797	2,032	▲11.6	
萩生財産区	40	40	0.0	

	本年度	前年度	前年度対比	
豊原財産区	34	34	0.0	
添川財産区	277	277	0.0	
豊川財産区	27	32	▲15.5	
中津川財産区	614	640	▲4.0	
下水道事業	農集排	69,039	56,140	23.0
	生活排水	5,454	8,739	▲37.6
水道事業	損益勘定	20,696	18,997	8.9
	資本勘定	49,471	52,191	▲5.2

用語の解説

歳入

自主財源…自前で収入できるお金
 依存財源…使途が定められて交付されるお金
 繰入金…特別会計や基金から繰り入れるお金
 町債…国や金融機関から借り入れるお金

地方交付税…全国一律のサービスが受けられるように一定の基準で町に交付されるお金
 地方譲与税…国などに納められた税金のうち、一定の基準で町に配分されるお金

歳出

義務的経費…支出が義務付けられたお金
 扶助費…児童福祉や高齢者などへ生活を維持するために支出するお金
 公債費…町債の返済に必要なお金

繰入金…特別会計などへ支出するお金
 投資的経費…支出効果が将来に続く学校などの公共施設の建設や改修などに使うお金

く地域がつながる通いの場く

「いきいき100歳体操」を始めましょう！

地域での介護予防

町では人口減少が進む中、65歳以上の割合を示す高齢化率が33・3%となり、今後も高くなっていくことが予想されています。また、65歳以上で介護が必要な方（要介護認定者）の割合は20・9%となっており、全国平均17・9%と比較して、とても高い状況となっています。

できる限り住み慣れた地域で元気で自分らしく暮らすためには、介護を必要としないよう本人が介護予防に取り組むこと、そして地域でのつながりと支え合いが大切です。

現在、町内には、「ほのぼのサロン」、「いきいきサロン」、「ゆうゆうクラブ」など地域でのサロン活動が行われていますが、全ての集落で開催されているわけではありません。

地域の方が集まり、サロン活動や体操を行うことは、介護予防の取り組みとして高い効果が期待できるほか、地域の活性化にもつながります。

町では、歩いて通える範囲での「いきいき100歳体操」による「通いの場」づくりを進めています。

いきいき100歳体操の特徴

健康で自分らしい生活を続けるためには、歩く、物を持ちあげる、食べる、服を着るなど、日常の動作を自分でできることが大切です。

高齢な方の中には、「この年齢で運動しても効果はない」「疲れるだけでさらに弱ってしまう」と言われる方も少なくありません。しかし、実際にはそのような事はなく、無理をせず自分の行える範囲で運動を続けることで、年齢に関係なく運動の効果を得られることがわかってきています。

「いきいき100歳体操」は、高齢の方でも行えるゆっくりとした動きの体操で、地域の方が自分たちで集まって取り組むことができます。

この体操は、高知市保健所で介護予防のために考案された体操ですが、その効果の高さから全国で取り組みが進められています。



- ・椅子に座りDVDに合わせてゆっくりした動きで行う運動です
- ・週1回3カ月続けることで筋肉が動き動くことが楽になります
- ・60歳代から90歳以上の方でも効果がある体操です



手ノ子町寿クラブの取り組み

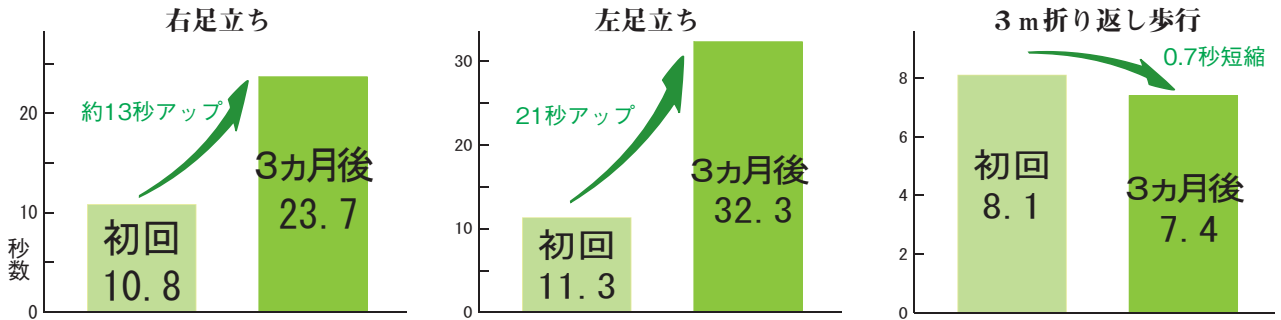
町では、昨年9月から地区や集落、高齢者団体への説明会を行いながら、「いきいき100歳体操」の実施を勧められています。

その中で、「手ノ子町寿クラブ」（八幡、町上、町中、町下部落）は、11月から「いきいき100歳体操」を始めました。同地区では以前から「ほのぼのサロン」（町上、町中、町下部落）を毎週金曜日に行っていました。サロンのとは別に毎週土曜日に行ったところ、これまでは参加のなかった男性の参加などもあり、現在28名で活動を行っています。

3ヵ月後の成果

体操を始めてから3ヵ月後に、体力測定とアンケートを行い、参加者の体力と気持ちにどのような変化が現れたかを比較しました。

・体力測定比較



・アンケート

設問	回答 (22人中)
これまでサロンに参加していない	16人
健康に対する意識が高まった	21人
気持ちが明るくなった	18人
友人・知人ができた	12人
日頃の動作が楽になった	11人
これからも続けていきたい	21人

いきいき100歳体操をすると

- ・これまでよりも動作が楽になります！
- ・仲間や顔見知りが増えます！
- ・気持ちが明るくなります！
- ・効果が実感でき続けたくになります！

手ノ子町寿クラブの方へのインタビュー

この体操を通じて、これまで同じ部落でも顔がわからなかった方も、気軽に声を掛けあえるようになりました。

体操を始めて3ヵ月になりましたが、効果がありません。効果がありそうなので週2回に増やしても良いと思っています。



安部洋さん
(町下部落長)

この体操を行うことで、筋力がつくなど介護予防になるだけでなく、参加者が増やしていきたいと思えます。

どで忙しい方も多いですが、午前の早い時間に体操だけを行うことで、これまでサロンに参加していない方や男性も参加しやすいのではないかと思います。



井上仁弥さん
寿クラブ代表

最初は、みんなと一緒にできるか不安でしたが、問題なくできました。普段から、家でも風呂からあがった際など、運動することを心掛けています。

介護予防の運動は、できるだけ若いうちから始めた方がよいと思います。



竹田カツさん
参加者中最高齢95歳

当初は、長く続かないのではとの心配もありましたが、回数を重ねるごとに参加者も増えていき、毎週楽しく行っています。仕事など

いきいき100歳体操を始めましょう！

「いきいき100歳体操」を詳しく知りたい、話を聞いてみたいという集落や団体には、説明をさせていただきますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

- ・初回、3ヵ月後、6ヵ月後に体力測定を行います
- ・テレビ、DVDプレーヤーを貸出します（3ヵ月）
- ・4人以上集まれば、いつでも始められます



岩倉部落も1月から始めています

◆問合せ先／町健康福祉課福祉室 ☎86-2233

飯豊町の主な定住対策 子育て支援施策

豊かな自然と美しい景観に恵まれた飯豊町。

町では、活力のある町の担い手を育成し、地域の活性化を図りながら、より一層「住んでみたい!」、「住んでよかった!」と言われる住みよい生活環境づくりを進めています。

そのための重要施策である定住対策や子育て支援事業の一部を紹介します。

※詳細は各担当課へお問い合わせください

ときめき結婚祝 (いいですね定住推進事業)

町内にお住まいの方が結婚した場合、1組につき祝品として商品券3万円を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

すこやか出産祝 (いいですね定住推進事業)

町内にお住まいの方が出産した場合、第1子は商品券3万円、第2子は商品券5万円、第3子以降は祝金17万円を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

めざみっ子入学祝 (いいですね定住推進事業)

お子さまが小学校または中学校に入学される保護者に、各校の入学式で商品券1万円を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

住宅取得奨励 (いいですね定住推進事業)

定住の意思を有して、平成28年4月1日～平成33年3月31日の期間に住宅を新築または購入された方で、一定の要件に該当する方に奨励金を贈呈します。

- Iターン者/100万円
- Uターン者/50万円
- 新規就農林業者/100万円
- 町内在住者/10万円

※町内業者による新築施工の場合は、さらに10万円の奨励金を贈呈。三世帯同居世帯、子育て世帯、新婚世帯に該当する場合は、さらに10万円の奨励金を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

子育て支援医療

子どもの医療費は、18歳になった年度末まで無料です。また入院時の食事代も給付されます。

◆役場住民税務課☎87-0511

奨学資金貸与

経済的理由で修学困難な方に対し、学資金と入学一時金を貸与します。限度額は次のとおりです。大学：月3万円・入学一時金30万円、短大：月2.5万円・入学一時金30万円、高校月2万円・入学一時金10万円、特別な研究修学月5万円・入学一時金100万円

◆役場教育総務課☎87-0519

保育料の軽減

保育園・認定こども園(2号・3号認定)

入園児が、同一世帯の18歳までの子から数えて第3子以降の場合、保育料を無料化します。園への複数人の同時入所の場合、2人目を1/2の額とします。年収360万円未満の世帯は、第2子を半額、第3子を無料化し、年収360万円未満のひとり親世帯などについては第1子を1/2、第2子を無料化します。

幼稚園・認定こども園(1号認定)・児童センター

入園児が、同一世帯の18歳までの子から数えて第3子以降の場合、保育料を無料化します。園への複数人の同時入所の場合、2人目から1/2の額とします。年収360万円未満の世帯は、第2子を1/2、第3子を無料化し、年収360万円未満のひとり親世帯などについては第1子を1/2、第2子を無料化します。

◆役場教育総務課☎87-0518

住宅リフォーム支援事業

省エネ化、バリアフリー化、克雪化、県産材使用などで要件を満たして住宅をリフォームする場合は工事費の20%(最大40万円)を補助します。三世帯同居、子育て、新婚、移住などの要件を満たす世帯は、さらに工事費の40%(最大80万円)を補助します。木造住宅を耐震改修する場合は、工事費の50%(上限80万円)を補助します。

◆役場地域整備課☎87-0516

県産認証材利用助成金交付事業

住宅の構造材の80%以上に県産木材を使用し、一定の省エネ基準を満たした住宅を新築される方に15万円を限度に助成金を交付します。

◆役場農林振興課☎87-0526

木材製品利用住宅建築奨励助成金交付事業

町内の建築業者により町内に新築される住宅で、県内産木材を全部または一部使用し、その他一定の要件を満たすものに、助成金対象経費の1/2の額、50万円を限度として交付します。

◆役場農林振興課☎87-0526

そのほかの事業は町ホームページをご覧ください

主な定住対策

検索



県道米沢飯豊線の通行規制について

県では、昨年雪崩が発生した高峰地内の主要地方道米沢飯豊線(通称：ダム道路)で、雪崩対策工事(スノーシェッド)を行っています。現地は、急峻な地形で道路幅が狭いことから、全面通行止めや片側交互通行にして工事を行う必要があります。ご不便をおかけしますが迂回路を通行ください。

◆規制内容および期間(予定)

・全面通行止め

5月16日～7月29日まで
10月上旬～11月下旬まで

・片側交互通行

上記以外の期間で12月下旬まで

※期間は予定であり、現場の状況や自然条件などで変更となる場合があります

◆迂回路

県道米沢飯豊線(菅沼峠)～県道川西小国線～県道椿川西線～国道113号

◆問合せ先

山形県置賜総合支庁建設部西置賜道路計画課 ☎88-8230



■町災害情報メール

町内で災害が発生した場合や発生の恐れがある場合などに、災害に関する緊急情報やお知らせを電子メールで配信しています。県道米沢飯豊線の通行規制情報も配信します。

「weather_mail@iideml.jp」に空メールを送信すると案内メールが返信されます。案内に従ってご登録ください。

右記のQRコードで簡単に宛先へ送信できます。

■問合せ先

役場総務企画課 ☎87-0522



■留意事項

- ・通信料はご自身での負担となります
- ・緊急時には、深夜でもメール配信することがあります
- ・複数端末で登録する場合はそれぞれからメールを送信し登録が必要です
- ・一部の携帯電話、パソコンで登録のできない機種があります
- ・受信拒否や指定受信などの設定をされていると、配信されるメールが受け取れない場合がありますご利用の携帯電話の設定説明をご覧ください
- ・登録により本町が得た個人情報は、本サービスのみ利用します

鈴木春夫さん

(公財)山形県体育協会功労賞



2月22日、(公財)山形県体育協会(吉村美栄子会長)から、鈴木春夫さん(萩生)に「功労賞」が贈られました。同賞は、長年にわたりスポーツ振興に貢献され、その功績が顕著である方に授与されるものです。鈴木さんは、昭和39年から平成13年までの29年間を体育指導委員(現スポーツ推進委員)として、昭和57年からは町体育協会副会長として、平成10年から平成25年までは同会の会長としてその重責を担われました。また、平成7年には町グラウンドゴルフ協会を設立し、その会長を務められています。平成17年より現在も置賜地区グラウンドゴルフ協会会長と県グラウンドゴルフ協会副会長を務められています。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通 ☎ 87-0522）



創作ミュージカル「獅子の笛」ワークショップ

獅子舞とミュージカルを融合

3月12日、あ～すで、町の伝統文化である「獅子舞」を題材にした創作ミュージカル「獅子の笛」のワークショップが行われました。同ミュージカルは、仲間を守るため黄金の稲穂を求めて立ち上がったキツネたちと稲穂を守る獅子の物語で、初演は平成13年。この日は、当時の役者たちなど町内外から41名が参加し、作詩家村田さち子氏と歌手江原陽子氏から5時間半のレッスンを受けました。その後、家族や関係者を前に、「獅子の笛」を通して演じました。

地元の食材を活かした料理講習会

食材を生かした20品



3月11日、中津川地区公民館で、中津川むらづくり協議会が、地元食材を使った料理講習会を行いました。食環境ジャーナリストの金丸弘美氏と料理研究家の馬場香織氏を講師に向かえ、参加者は山菜や雪室ジャガイモ、メープルシロップなどを使った料理に挑戦しました。金丸氏は食による地域活性化に向けて「メニューを開発してテキスト化することで多くの方に魅力を伝えられる」とアドバイスしました。

町公民館連絡協議会「きみはいい子」上映

連携で多くの方に学びを提供



3月6日、あ～すで、町公民館連絡協議会（愛称：5カラット）が、学級崩壊や幼児虐待などに対して愛ある行動を促す「きみはいい子」の上映会を行いました。遠藤和芳会長は、「公民館の役目には“学びの提供”があります。5館連携によって多くの方に来場いただきました。映画の内容は重いものですが、自分ごととして受け止めていただければ」と上映に込めた思いを話します。約300名が鑑賞しました。



にぎわい再現プロジェクト委員会活動報告会

成果と課題を報告

3月26日、中部地区公民館で、にぎわい再現プロジェクト委員会（木村朋弥委員長）が、平成27年度活動の報告会を行い、委員や町議会議員など約20名が参加しました。委員たちは、委員会内の3つの部会活動（CM、イベント、拠点）と他団体との協力活動を映像を交えて報告しました。木村委員長は、「今年度は意見やアイデアを形にするための土台作りの年でした。来年度はさらに活動を充実させたい」と、1年間の総括と次年度への意気込みを述べました。

認知症サポーター養成講座

増える地域の温かい理解者



3月14日、健康福祉センターで、認知症に対する正しい知識とその具体的な対応方法を学ぶ「認知症サポーター養成講座」が行われました。参加した7名は、町健康福祉課職員から認知症の症状やご本人の気持ち、安心できる対応方法などを学びました。参加者からは「正しい対応ができそうです」「もっと学びたい」などの感想が聞かれました。同講座は地域やサークルなどからの希望により開催も可能です。

家庭の不要小型家電を無料回収

回収量は約200kg



3月19日、役場前で、家庭で不要になった小型家電の無料回収が行われました。小型家電に含まれる金や銀、希少金属などの再資源化と廃棄物減量化を目的に、町衛生組合連合会と町が企画して今回が初開催。3時間で30人ほどが、パソコンや携帯電話、ゲーム機などを持ち込みました。複数台持参した方から、「家の中が片付くし資源の再利用にもなる。良い取り組みですね」などの感想が聞かれました。



飯豊中学校吹奏学部定期演奏会
(あ～す)



中部地区育成会連絡協議「一斗缶
で燻製作り」(中部地区公民館)



ゆうひ
夕灯のつどい
(西部地区公民館)

直伝おふくろの味

甘酒いちごプリン

フレッシュないちごソースが甘酒の風味を引き立てる



【材料】（4人分）

◇甘酒	240	cc
◇牛乳	240	cc
◇粉ゼラチン	10	g
◇水	100	cc
◇イチゴ	8	粒
◇砂糖	大さじ1	
◇レモン果汁	適量	

【作り方】

- 1 粉ゼラチンに水を振り入れ軽く混ぜて、ふやかしておく。
- 2 鍋に、牛乳と甘酒を入れて火にかけて、沸騰しない程度まで温める。
- 3 ②にふやかしておいたゼラチンを加えてしっかりと溶かす。
- 4 あら熱が取れるまで冷ましたら、バットに注ぎ冷蔵庫で冷やし固める。
- 5 ④を冷やしている間にイチゴと砂糖、レモン果汁をお好みで加えミキサーにかけソースを作る。
- 6 ④が固まったら、さいの目に切り、器に盛り付けて上からいちごソースをかけたら出来上がり。

春を感じさせる淡いピンク色が食卓にも花を咲かせます

食生活改善推進員
役員の皆さん

※右から順に

館石洋子さん

高橋登代子さん

細谷幸子さん

今回紹介する料理は、春にぴったりのデザートです。イチゴのさわやかな香りが漂い、ほんのり甘い甘酒プリンが世代問わず好まれる味だと思います。このデザートの主役は甘酒です。甘酒は、「飲む点滴」と言われているように糖質やビタミンB群が多く含まれているため効率よくエネルギー補給ができます。これに牛乳を加えることで、たんぱく質とカルシウムも一緒にとることができます。この「甘酒いちごプリン」は、のど越しもよく風邪や体が疲れていて食欲がない時、普段のおやつ、食後のデザートにもぴったりの一品です。

作り方も簡単ですので、これからのお花見会や記念日の食卓に彩りをプラスしてみてくださいいかがですか？



こどもみらい館の予定表 (4月・5月の日程)

4月20日(水) 10:30～	あそびの広場・避難訓練
27日(水) 10:30～	かんがるー広場
5月10日(火) 10:30～	避難訓練
11日(水) 10:30～	おはなし広場
14日(土) 10:30～	ブックスタート広場
17日(火) 10:30～	親子交通教室
18日(水) 10:30～	あそびの広場
20日(金) 10:30～	にこにこルーム
25日(水) 10:30～	かんがるー広場

「こどもみらい館」をご利用ください

幼児や児童生徒の遊び場、子育て仲間の交流の場として気軽にご利用ください。

episode

子育て応援 談

kosodate
ouendan

「新しい生活のスタート」

萩生のKさんより

入園・入学式は子どもにとっても親や家族にとっても大切な記念日。家族全員で記念写真を撮ることがわが家の恒例になっています。今年は孫の入学式がありました。息子夫婦も孫も晴れ着に身を包み、真新しいランドセルと一緒に撮影して記念の一枚ができあがりました。またひとつ家族の成長過程を記録できた嬉しい気持ちになったと同時に、家族全体の繋がりも再認識することができる機会となりました。この記念撮影がわが家の新しい生活のスタートになります。孫はちょっと大人になったような自慢げな表情でしたが、実際は不安もあるはず。私の役目は、息子夫婦と孫の成長をあたかかく見守るだけ。次の記念撮影は2年後です。今回撮影した写真と見比べて、家族全員の成長を楽しみにしたいと思います。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

ようこそなぞなぞしょうがっこうへ

北ふうこ/作 川端理絵/絵 文研出版
今日はなぞなぞ小学校の入学式。1年生になったてんちゃんが、小学校の門をくぐったら、とび箱やしゃもじなど、学校のいろんなものがなぞなぞをだしてきて…。見返しになぞなぞと答えあり。



児童図書

いけいけ! しょうがくいちねんせい

中川ひろたか/文 北村裕花/絵 小学館
ぼくたち、小学1年生。なにからなにまで新しい。おひさまみたいに光ってる。どうだ、まぶしいだろう! 見返しに楽譜を掲載。「読み聞かせ」から「ひとり読み」移行期の子どもたちにピッタリの絵本。



一般図書

まく子

西加奈子/著 福音館書店

温泉街に住む小5の「ぼく」は、子どもと大人の狭間にいた。「大人」になっていく女子が恐ろしくて、変わっていく自分の身体にあらがおうとしていた。そんなとき、とても変できれいなコズエがやってきた。彼女には秘密があって…。



一般図書

子どもがよろこぶ野菜のおかずスープ

島田まき/著 松丸奨/監修 世界文化社

にんじんの和風ポタージュ、じゃが芋のチーズ焼きスープ、塩たらと白菜のスープ…。子どもが野菜を無理なく自然に摂取できる47のスープレシピを紹介します。クッキング・メモ、栄養Pointも掲載。

●開館時間 午前9時～午後6時(4月～9月)

※土・日曜日は午前9時～午後5時まで

●休館日 毎週月曜日・祝日

●問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテイジ

①

本号から、このコーナーで飯豊町の文化財や歴史遺産を紹介します。題目を「いいで・ヘリテイジ」としました。ヘリテイジ(Heritage)という言葉は英語で、先祖から伝わってきた遺産、未来に残すべき自然環境遺産といった意味があります。先祖から伝わり、未来に伝えるべき飯豊の文化財や歴史遺産について紹介したいと考え、このような題目にしました。

みなさんは、文化財や歴史遺産というと、どのようなイメージを思い浮かべますか。古い物、価値の有る物、どうでもいい物、やっかいな物、人によってさまざまかと思えます。若い人達の中に



は、古めかしく年寄り臭いもの、一部の方の趣味のもの、といったイメージを持っている方が多いかもしれません。確かに歴史はおじいちゃん達の大好物。しかしそれだけではありません。

あちこちの観光地を見てください、良い文化財がある場所には、多くの観光客が訪れます。本来、文化財は多くの人たちの注目を集める、見る価値があるものなのです。なぜならば、文化財はその土地独自の歴史と文化を、気が遠くなるような長い時間をかけて形づくられてきた貴重なものだからです。飯豊町は優良な文化財の宝庫です。かつて飯豊町に生きた人達の生活と文化の象徴が数多く残されています。ところが現在、この文化財のことを知る方が少なくなっています。人に知られなくなった文化財は、傷み、疲れ、急激に劣化しています。このような飯豊町の文化財を守り、継承しようというお話。よろしければ、しばらくお付き合いください。

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載

随想

町長の見て歩き

78

後藤 幸平



後藤 幸平

『神田川』や『赤ちようちん』などのヒット曲で知られる「かぐや姫」のリーダー南こうせつがテレビ番組で話していた。自作の曲が売れ出して観客数がどんどん増えていくと、コンサートの成否は観客動員数で決まってくる。すると観客を惹きつける企画に気を取られ演奏それ自体はもう出来上がったものとして棚上げしてしまう。そんなステージを繰り返していきながらいつの間にか人が集まらなくなってしまう。なぜなのだろうと苦しんだ期間があったという。

人前に立つとき、ステージで何かを表現しようとするとき、受け狙いを意識してしまう。それに気を取られていくと観客の支持を失い、人気の波は引いて行く。そんなことが確かにある。受け狙いよりも内容である。しかし、実際は人気を上げなければ成り立たない仕事というものはあつて、客に気遣い妥協を繰り返して観客がよろこぶだけの舞台を続けていくうちに、質が劣化していく。受け手に迎合しない何かがあれば波は引いて行くのである。南こうせつが

そんな体験のあと公演で目覚めた境地はどのようなものだったろうか。聞いてみたい。

一方で、「相手の立場に立つて行動せよ」と入社式などで社会の基本的なマナーを叩き込まれる。製造でも販売でも顧客への配慮を欠いた仕事は成り立たない。この点では会社も行政サービスも共通である。

この一見矛盾するような二つの認識は実は矛盾ではない。社会の現場では常に認識の違いによる混沌が起る。それが現場というものである。「現場に立て」。常に職員に語りかけている言葉だ。思い込みはないか、自分が正しいと信じていることでも現実は受け入れてくれるのか、その上で現場の空気に流されない先を見据えた判断ができるか。

大地が息を吹きかえす季節。水温み花ひらく故郷の自然に包まれてたくさんの若者が生まれ育った巣を飛び立つ。新しい人々との出会いや新天地があり、また予期せぬ壁もある。どんな時でも自分を忘れるな。いま立つ現場に道は続き明日をつくる。飯豊との拘わりを胸に自分を生きよ。

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。



今月の
テーマ

- ・未成年の飲酒
- ・ダンベルを使った優しい筋トレ

4月は未成年者飲酒防止強調月間です。
なぜ、未成年はお酒を飲んでいけないのかについて大人が自信を持って話せるようにならないと未成年の飲酒は減りません。今回は未成年の飲酒を取り上げます。

1. 子どもの脳に対するアルコールの害
アルコールは脳に作用して「酔う」という体験をつくり出す精神作用物質です。この脳に対する作用が子どもに対して害となるのです。なぜなら、脳の発達は、思春期まで続いており、発達過程にある脳はアルコールに対し弱く、ダメージを受けやすいのです。
いくつかわ知られる害のうち一番はつきりするのは急性アルコール中毒で、これが原因で死亡するリスクがあります。また、14歳以下で飲酒を開始すると、成人してアルコール依存症になるリスクや覚せい剤依存などの違法性薬物依存に陥りやすいことの報告もあります。マウスを使った実験では、前頭葉の委縮や記憶の中枢である海馬の委縮が目立つことが報告されています。実際、飲酒後、記憶力テストを行うと若い人ほどアルコールの影響による記憶障害が出やすく未成年のアルコール依存症

では頭部のMRIにおいて脳の委縮が見られると報告されています。
2. 中高生の飲酒実態
国立保健医療科学院が行った「未成年者の飲酒状況に関する全国調査(2012)」は表の通りです。飲酒実態をみると女子の飲酒率が高いことと、リスクの高い飲酒をしている生徒がいるということがわかります。
3. リスクの高い飲酒をしている子どもたち
頻りに飲んでいいる生徒は、飲酒量も多い傾向にあります。それはアルコールが「耐性上昇」と「依存性」という精神作用物質に特有の性質をもっているからです。「酒に強くなる」ということはアルコールの害にいつそうさらされていることとなります。

未成年者の飲酒状況に関する全国調査

	中学生		高校生	
	男子	女子	男子	女子
月に1日でも飲酒	7.2%	26.0%	12.4%	44.8%
毎日飲酒	0.2%	0.3%	0.0%	0.8%

出典「厚生労働科学研究成果データベース」

③右腕を、肘が伸びきらない状態までゆっくりと真上に押し上げる。力強く握ったまま右腕を引き下げながら、左腕を同様に押し上げる。左右のダンベルが耳のあたりですれ違うように交互に上げ下げする。左右の上げ下げで一回。

②①の姿勢からダンベルを肩に構える。この時ダンベルを強く握り手首をやや内側に倒す。



ダンベル体操(パート1)
今回から質のよい筋肉をつくり、基礎代謝を活性化するダンベル体操を紹介します。ダンベルをお持ちでない方はペットボトルに砂や小石を入れたもので代用できます。
◆押し上げ・下げ
【効果】肩と腕の引き締め
【回数】1セット10〜20回
慣れてきたらセット数を増やしていきましょう。
①足を肩幅に開き、背筋をまっすぐに伸ばし
て立つ。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

おきたま地域づくり
「人と地域をつなぐ事業」

置賜広域行政事務組合では、人とつながる面白さや地域づくりの楽しさに気づいてもらう事業を始めます。

- ◆活動回数／年度内に6回程度
- ◆対象者／置賜地域に在住する20～40歳の方で、本事業の活動に年間を通じて参加できる方
- ◆参加費／無料※交流会や研修などは費用が発生する場合があります
- ◆募集期限／4月28日(木)
- ◆応募方法／ホームページから申し込み (<http://www.okikou.or.jp/>)
- ◆申込・問合せ先／置賜広域行政事務組合総務課☎0238-23-3241

県立農林大学校
無料「園芸教室」受講生募集

- ◆募集コース／花き、野菜
- ◆開催日／5月13日から4回。1回2時間
- ◆会場／山形県立農林大学校(新庄市)
- ◆募集人数／両コースとも30名
- ◆申込期限／4月27日(木)
- ※募集人数を超えた場合は抽選
- ◆申込・問合せ先／山形県立農林大学校研修部☎0233-22-8794

県消費生活サポーター募集

県では消費生活に関する啓発ボランティアとして「山形県消費生活サポーター」を募集しています。県内在住の20歳以上の方で、悪質商法による被害防止など、消費者問題生活に関心のある方ならどなたでも応募できます。応募後は、研修の受講が必要です。

- ◆申込期限／5月13日(金)
- ◆問合せ先／山形県消費生活センター☎023-630-3237

「山形ふるさとCM大賞」出品作品の募集

町の魅力を映像にしたCM作品を作ってみませんか？ テーマは観光、物産、自然、人物、歴史、食べ物、伝統、文化など、町に関することならなんでもOK！まずは「やってみる！」の応募の意思をご連絡ください。

- ◆応募資格／団体・個人を問いません。町外の方も応募できます。ただし、11月中旬に山形市で開催される予定の山形ふるさとCM大賞公開審査会に出席できる団体・個人に限ります
- ◆応募方法／4月28日(木)まで、氏名、連絡先、タイトル、CM概要を電話やFAX、Eメールでお知らせください
※Eメールの場合、件名に「ふるさとCM大賞作品応募について」と記載
- ◆作品提出期限／10月3日(月)
- ◆留意点
 - 作品は著作権・個人情報保護法などに抵触しないこと
 - 公序良俗に反しない内容であること
 - 作品の著作権などは町と山形テレビに帰属します
- ◆撮影・編集について
撮影機器はホームビデオ(ハイビジョン)でも十分です。撮影・編集に不安がある場合はご相談ください
- ◆賞金／CM大賞への出品に採用された団体には賞金10万円を贈呈します
- ◆その他
 - 5月中旬に応募者に説明会を開催
 - 山形ふるさとCM大賞に出品される作品は、町の魅力を最も強くアピールしているものを選抜します
- ◆応募・問合せ先
飯豊町観光協会事務局☎86-2411
FAX86-2422 iide@iikanjini.com
役場総務企画課情報防災室
☎87-0522 FAX72-3827
i-johobousai@town.iide.yamagata.jp

危険物取扱者試験の
準備講習会

- ◆日時
 - 乙種第4類
5月26日(木)、27日(金)9:00～16:00
 - 丙種
5月27日(金)9:00～16:00
- ◆定員／乙種80名、丙種20名
- ◆会場／長井市民文化会館
- ◆申込期間／4月18日(月)～5月18日(木)
- ◆申込・問合せ先
消防本部予防課☎88-1797
消防署飯豊分署☎72-2222

山形県警察
警察官A 採用案内

- 受験申込書やパンフレットなど、詳しくは長井警察署までお問い合わせください。
- ◆受験資格／昭和56年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学を卒業した方(または平成29年3月までに卒業見込みの方)。
 - ◆受付期限／5月16日(月)
 - ◆第一次試験／6月5日(日)
 - ◆問合せ先／長井警察署☎84-0110

戸籍の窓

(3月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名
 (椿 遠藤 翔太 さん
 長井市 大竹 美樹 さん

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
 萩生 小松 剛士 くん (光江
 黒沢 佐藤 晃太 くん (昭光
 眞由美

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
 萩生 萩生町 伊藤 祐一 さん 82
 手ノ子 向原 渡部 恭平 さん 31
 中 中西 青木 信次 さん 78
 川内戸 大友 そのさん 91
 椿 諏訪 石原 マサ さん 85
 手ノ子 町下 松田 善次 さん 87
 中 沖 菅野 ひで さん 94

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		3月分 () 内は対前月比		
世帯数	2,391 (-3)	転入	25	
人	男	3,658 (-11)	転出	34
	女	3,849 (-3)	出生	2
□ 計	7,507 (-14)	死亡	7	

「飯豊少年自然の家」指定
 管理者制度導入のお知らせ

県では、飯豊少年自然の家の管理運営について、平成29年度から指定管理者制度を導入することに伴い、指定管理者を募集する予定です。具体的な募集内容・申請方法などについては、6月上旬、県公報と問合せ先のホームページなどに掲載される予定です。

◆募集予定時期

平成28年6月上旬～7月中旬

◆指定期間／平成29年度～平成31年度

◆問合せ先／山形県教育庁文化財・生涯学習課青少年教育施設担当

☎023-630-3126

町教育委員

4月1日、教育委員会が開催され下記の体制となりました。



職名：氏名・住所・任期満了日

※前列左から順に、後列左から順に

教育長：熊野昌昭・手ノ子

平成31年3月31日

教育長職務代理者：井上俊幸・添川

平成28年9月30日

委員：伊藤和憲・岩倉

平成30年9月30日

委員：山口千鶴子・椿

平成29年9月30日

委員：田林義則・中

平成31年9月30日

自衛隊一般幹部候補生募集

- ◆応募資格／平成29年4月1日時点で22歳以上26歳未満の方
- ◆受付期限／5月6日(金)
- ◆試験日／5月14日(土)、15日(日)
- ◆申込・問合せ先／自衛隊米沢地域事務所 ☎0238-23-0011

裁判所見学会(無料)

- ◆日時／5月23日(月)13:10～15:00
- ◆場所／山形地方・家庭裁判所米沢支部
- ◆内容／裁判手続説明、裁判員制度説明、法廷見学など
- ◆対象／どなたでも参加可(先着15名)
- ◆申込方法／下記に電話で申し込み
- ◆申込・問合せ先／山形地方裁判所米沢支部庶務課 ☎0238-22-2165

山火事を予防しましょう

春は山菜取りやハイキングなどで山に入る人が増えるとともに、空気が乾燥するなど山火事の起こりやすい条件が揃います。山火事を一人一人の心がけで防ぎましょう。

◆山火事集中予防運動期間

4月18日～5月13日

◆問合せ先／山形県置賜総合支庁森林整備課 ☎0238-26-6065

P M2.5(微小粒子状物質)にご注意を

健康に被害をもたらすPM2.5(微小粒子状物質)について、町では県の観測点(長井市内)において基準値を超えた場合に広報車で周知を行います。

◆注意喚起が発令時の注意点

- ◆屋外での激しい運動や不要不急の外出を減らす
- ◆屋内では、換気や窓の開閉を必要最小限にする
- ◆呼吸器系・循環器系に疾患がある方、小児や高齢者の方などは、体調に応じてより慎重に行動する
- ※PM2.5の濃度測定値は県のホームページで、濃度分布予測は日本気象協会のホームページで閲覧できます
- ◆問合せ先／役場住民税務課 ☎87-0514

◇引き続き広報の担当になりました。よろしく願います。▽先週、雪解け状況の確認と山頂からの景色に期待して山に行きました。残雪のため車で行けたのは山すそまで。予想より早めの徒歩開始に、「山頂まで行けるかな」。つづら折りの山道を右へ左へと曲がりながら進みました。「時間がかかるな」。道沿いの林の所々は、雪の重みで根元から折れたヨシが地面を覆い開けていました。上方に次に通る道が見えました。「行けるな」。山道と時々ヨシの道を歩き1時間ほどで山頂に春陽に包まれた山里と白い飯豊山が望めました。(かつみ)



第3回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：訪れてみたい飯豊町～春（旬）・夏（花）・秋（収）・冬（灯）～

入選 「光と炎のスカイランタン」



ISO16000 1/25秒 F4

佐藤秀明審査員の講評

降りしきる雪の中の雪祭りの光景ですが、激しく降る雪が凄いですね。人物がもう少しはっきり写っているといいかなと思います。ストロボを使ってみても面白かったかもしれませんね。降って来る雪が白いお団子のように写ってまたちがう面白さがでたかもしれません。

審査員 佐藤 秀明氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

12

Series

掲載順について
上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

中津川雪祭りに初めてお伺いして入選をいただきました。ありがとうございました。すぐく雪が降る中、すばらしいスカイランタンに、寒さを忘れて感動と興奮の中、シャッターを切りました。このような素敵な出会いをいただき感謝しております。ありがとうございました。

鳴貫 春二さん （南陽市）

撮影地 中津川地内／雪祭り会場